

【eファーマセレクト 講義内容一覧表／価格表】※初回購入時のみライセンス料3,000円(税込)が別途かかります。2回目以降は不要。

領域	科目	単元記号	単元	講義内容	推奨動画	動画時間目安	価格	
							単元	科目セット
物理	物理化学	AA	物理① 10月公開予定	1. 熱力学 2. 反応速度論 3. 溶液の束一的性質		約22時間	14,000円 ↓ 12,600円	26,600円 ↓ 23,900円
		AB	物理②	4. 電解質溶液 5. 電気化学 6. 化合物の物性 7. 相平衡		約20時間	14,000円 ↓ 12,600円	
	放射化学	AC	放射	1. 放射化学 2. 放射性医薬品		約8時間	7,000円→ 6,300円	
	分析化学	AD	分析① 10月公開予定	1. 分光分析法 2. 構造解析法		約15時間	7,000円→ 6,300円	
		AE	分析② 11月公開予定	3. 分離精製法 4. 試料前処理法 5. 画像診断技術 6. センサー・ドライケミストリー	物理①～③ 有機①②	約12時間	7,000円 ↓ 6,300円	22,100円 ↓ 19,900円
		AF	分析③	1. 容量分析の基礎 2. 容量分析各論 3. 調製と標定 4. 免疫学的測定法(イムノアッセイ) 5. 分析法バリデーション	物理①～③ 有機①②	約12時間	10,500円 ↓ 9,500円	
<b>物理領域セット(AA～AFの6単元) 41,700円→37,500円</b>								
化学	有機化学	BA	有機①	1. 医薬品の骨格・基本構造 2. IUPAC命名法 3. 原子の電子配置・周期表・酸化数 4. 化学結合 5. 芳香族性と共役・共鳴 6. 無機化合物と錯体 7. 分子間相互作用と物性 8. 官能基の酸性度・塩基性度 9. 立体配置 10. 立体配座 ※「核磁気共鳴(NMR)スペクトル測定法」は【分析①】に含まれます。		約25時間	17,500円 ↓ 15,800円	34,700円 ↓ 31,200円
		BB	有機②	1. 反応の基礎 2. 芳香族化合物の反応 3. ハロゲン化アルキルの反応 4. アルケン・アルキン・エポキシドの反応 5. ケトン・アルデヒドの反応 6. α,β-不飽和カルボニルの付加反応 7. 加水分解反応 8. カルボン酸誘導体の反応 9. 炭素-炭素結合生成反応 10. 酸化・還元反応 11. アミン・官能基の定性反応		約23時間	14,000円 ↓ 12,600円	
		BC	有機③	1. アミノ酸・ビタミン・糖・核酸の構造 2. アナログ医薬品と構造活性相関 3. 医薬品のファーマコフォア 4. 生体物質の化学的理解 5. 生物学的等価体(バイオアイソスター) 6. プロドラッグ 7. 医薬品の立体化学(キラルスイッチ) 8. 医薬品の化学的理解 9. 医薬品の名称(ステム) 10. 化学の基礎知識	生化①～③ 機能形態、薬理、 病態・薬物治療 ①～⑧	約12時間	7,000円 ↓ 6,300円	
	生薬学	BD	生薬	1. 生薬成分の生合成経路 2. 代表的な漢方処方 3. 生薬各論	有機① 生化②	約6時間	7,000円→ 6,300円	
	<b>化学領域セット(BA～BDの4単元) 36,400円→32,800円</b>							

領域	科目	単元記号	単元	講義内容	推奨動画	動画時間目安	価格	
							単元	科目セット
生物	生化学	CA	生化①	1. 糖質 2. 脂質 3. アミノ酸・タンパク質 4. 酵素		約13時間	10,500円 ↓ 9,500円	35,700円 ↓ 32,100円
		CB	生化②	5. 栄養素の消化と吸収 6. 生体エネルギー代謝 7. ビタミン 8. 無機質(ミネラル) 9. 活性酸素類に対する防御	生化①	約15時間	10,500円 ↓ 9,500円	
		CC	生化③ 9月公開予定	10. 核酸と遺伝情報		約16時間	10,500円→9,500円	
		CD	生化④	11. 細胞の構造と機能 12. 免疫 ※「アレルギー」は【機能形態、薬理、病態・薬物治療③】に含まれます。 ※「ワクチン」「血清療法」は【保健衛生】に含まれます。 ※「抗原抗体反応を利用した検査方法(イムノアッセイ)」は【分析③】に含まれます。	生化③	約13時間	10,500円 ↓ 9,500円	
	微生物学	CE	微生物学	1. 病原微生物学(総論) ※「滅菌法・消毒法」は【実務①】に含まれます。	保健衛生 食品衛生 機能形態、薬理、 病態・薬物治療 ⑦	約7時間	7,000円 ↓ 6,300円	
<b>生物領域セット(CA～CEの5単元) 36,800円→33,100円</b>								
衛生	健康	DA	保健衛生	1. 保健統計 2. 疫学 3. 健康と疾病の予防 4. 感染症の現状とその予防 5. 生活習慣病とその予防 6. 職業病とその予防		約13時間	7,000円 ↓ 6,300円	16,700円 ↓ 15,000円
		DB	食品衛生	1. ウイルス性・細菌性食中毒 2. マイコトキシン 3. 自然毒 4. 化学汚染物質 5. 化審法 6. 食品成分の変質 7. 食品添加物 8. 食物アレルギー 9. 特別用途食品・保健機能食品 10. 遺伝子組換え食品 11. 食品衛生に関する法的規制 12. エネルギー代謝と食事摂取基準 ※「五大栄養素」、「各栄養素の消化・吸収・代謝のプロセス」は【生化②】に含まれます。		約14時間	10,500円 ↓ 9,500円	
	環境	DC	環境衛生	1. 地球環境と生態系 2. 水環境 3. 大気環境 4. 室内空気 5. 廃棄物 6. 環境衛生に関する条約 7. 環境衛生に関する法律 8. 公害 ※「電離放射線の生態への影響」は【放射】に含まれます。		約16時間	10,500円 ↓ 9,500円	16,700円 ↓ 15,000円
		DD	薬物代謝・毒性学	1. 異物の体内動態と代謝 2. 化学物質による発がん 3. 化学物質の毒性 4. 薬毒物中毒と薬毒物検出法		約12時間	7,000円 ↓ 6,300円	
	<b>衛生領域セット(DA～DDの4単元) 28,000円→25,200円</b>							



領域	科目	単元記号	単元	講義内容	推奨動画	動画時間目安	価格	
							単元	科目セット
機能形態、薬理、病態・薬物治療	機能形態、薬理、病態・薬物治療	EA	機能形態、薬理、病態・薬物治療①	1. 薬理総論 2. 自律神経系 3. 自律神経系に作用する薬 4. 自律神経節に作用する薬	科目セット 視聴推奨	約14時間	10,500円 ↓ 9,500円	46,000円 ↓ 41,400円
		EB	機能形態、薬理、病態・薬物治療②	5. 細胞内情報伝達(細胞膜受容体) 6. 局所麻酔薬 7. 骨格筋弛緩薬 8. 平滑筋 9. 利尿薬 10. 眼疾患とその治療薬		約11時間	7,000円 ↓ 6,300円	
		EC	機能形態、薬理、病態・薬物治療③	11. オータコイド及びその他の生体内活性物質 12. 免疫系		約12時間	7,000円→ 6,300円	
		ED	機能形態、薬理、病態・薬物治療④	13. ホルモン 14. 代謝性疾患とその治療薬		約18時間	10,500円→9,500円	
		EE	機能形態、薬理、病態・薬物治療⑤	15. 循環器系 16. リンパ系		約10時間	7,000円 ↓ 6,300円	
		EF	機能形態、薬理、病態・薬物治療⑥	17. 中枢神経系		約15時間	10,500円 ↓ 9,500円	
		EG	機能形態、薬理、病態・薬物治療⑦	18. 血液・造血器系 19. 抗病原生物薬		約20時間	14,000円 ↓ 12,600円	
		EH	機能形態、薬理、病態・薬物治療⑧	20. 耳鼻咽喉系 21. 呼吸器系 22. 消化器系		約14時間	10,500円 ↓ 9,500円	
		EI	機能形態、薬理、病態・薬物治療⑨	23. 腎・泌尿器・生殖器系 24. 皮膚 25. 抗悪性腫瘍薬 26. 悪性腫瘍 27. 移植医療 28. テーラーメイド薬物治療 ※「医薬品情報(情報源、EBM)」、「患者情報」は【実務③】に含まれます。 ※「医療の中の漢方薬」のうち「漢方薬の基礎」は【生薬】に含まれます。 ※「漢方薬の注意点」は【実務⑤】に含まれます。 ※「組換え体医薬品」、「遺伝子治療」、「細胞移植医療」は【生化③】に含まれます。		約13時間	10,500円 ↓ 9,500円	
		生物統計	EJ	生物統計		1. 統計解析法 2. 薬剤疫学	保健衛生	
機能形態、薬理、病態・薬物治療領域セット(EA~EJの10単元) 47,300円→42,600円								

領域	科目	単元記号	単元	講義内容	推奨動画	動画時間目安	価格	
							単元	科目セット
薬剤	製剤学	FA	製剤学 12月公開予定	1. 日本薬局方通則・製剤総則 2. 固形製剤 3. 半固形製剤 4. 眼用製剤 5. 等張化・浸透圧濃度の計算 6. 注射剤 7. 液状製剤 8. 生薬関連製剤 9. エアゾール剤及びその関連製剤 10. その他の製剤 11. ドラッグデリバリーシステム(DDS) 12. 製剤試験法		約19時間	14,000円 ↓ 12,600円	
	物理薬剤学	FB	物理③ 9月公開予定	8. 粉体 9. 薬物の溶解 10. 界面化学 11. 分散系 12. レオロジー 13. 安定化 14. 高分子		約20時間	14,000円 ↓ 12,600円	
	薬物動態学	FC	薬物動態①	1. 薬物速度論 基礎編 2. 薬物速度論 応用編 I	薬物代謝・毒性学	約22時間	14,000円→12,600円	30,000円 ↓ 27,000円
		FD	薬物動態②	3. 吸収 4. 分布 5. 代謝 6. 排泄 7. 薬物速度論 応用編 II 8. 薬物動態の変動要因 9. バイオアベイラビリティ 10. 治療薬物モニタリング 11. 薬物辞典		約24時間	17,500円 ↓ 15,800円	
薬剤領域セット(FA~FDの4単元) 47,600円→42,800円								
法規・ 制度・ 倫理	法規	GA	法規・ 制度・倫理①	1. 薬剤師法 2. 薬機法の目的・責務・定義 3. 薬局(薬機法) 4. 医薬品等の販売(薬機法) 5. 医薬品の製造販売と製造(薬機法) 6. 基準・検定(薬機法) 7. 毒薬及び劇薬の取扱い(薬機法) 8. 医薬品等の取扱い(薬機法) 9. 医薬品等の安全対策(薬機法) 10. 監督(薬機法) 11. 治験(薬機法)		約19時間	14,000円 ↓ 12,600円	30,800円 ↓ 27,700円
		GB	法規・ 制度・倫理②	1. 医薬品の開発と生産 2. 後発医薬品・バイオ後続品 3. 特定臨床研究(臨床研究法) 4. 薬剤経済分析 5. 医療の経済・医薬分業の現状		約8時間	7,000円 ↓ 6,300円	
		GC	法規・ 制度・倫理③	1. 毒物及び劇物取締法 2. 麻薬及び向精神薬取締法 3. 覚醒剤取締法 4. あへん法 5. 大麻取締法 6. 指定薬物(医薬品医療機器等法) 7. 医療法 8. その他の医事関係法規 9. 血液供給体制		約12時間	7,000円 ↓ 6,300円	
		GD	法規・ 制度・倫理④	1. 薬害 2. 独立行政法人医薬品医療機器総合機構法 3. 社会保障制度と医療保険制度 4. 健康保険法 5. 国民健康保険法 6. 高齢者の医療の確保に関する法律 7. 介護保険法 8. 保険請求(詳細は実務④⑤) 9. 法規・倫理・責任 10. 医薬分業		約13時間	10,500円 ↓ 9,500円	
法規・制度・倫理領域セット(GA~GDの4単元) 30,800円→27,700円								

領域	科目	単元記号	単元	講義内容	推奨動画	動画時間目安	価格	
							単元	科目セット
実務	実務	HA	実務①	1. 医薬品管理 2. 特別な配慮が必要な医薬品の取扱い 3. 消毒薬 4. 薬剤の調製	機能形態、薬理、 病態・薬物治療 ①～⑨	約31時間	17,500円 ↓ <b>15,800円</b>	49,900円 ↓ <b>44,900円</b>
		HB	実務②	5. 処方箋鑑査と疑義照会 6. 薬剤鑑査とリスクマネジメント 7. 相互作用の回避		約19時間	10,500円 ↓ <b>9,500円</b>	
		HC	実務③	8. 服薬指導と副作用の回避 9. 医薬品情報(Drug Information:DI)の取扱い 10. 処方意図の理解		約28時間	17,500円 ↓ <b>15,800円</b>	
		HD	実務④	11. 病院における業務(病院の体系、病院内における業務、院内製剤、中毒医療、チーム医療)		約13時間	10,500円→ <b>9,500円</b>	
		HE	実務⑤ <b>12月公開予定</b>	12. 薬局における業務(保険調剤、健康サポート薬局、セルフメディケーション、薬局製剤) 13. 地域医療(在宅医療、地域保健など)		約18時間	10,500円 ↓ <b>9,500円</b>	
							<b>実務領域セット(HA～HEの5単元) 49,900円→44,900円</b>	

■「〇〇月公開」と記載がある動画については、現在準備中になります。公開までしばらくお待ちください。

■(講義内容)・・・関連する講義内容が他の単元に含まれる場合には注釈で記載しています。合わせて視聴していただくことをお勧めします。

■推奨動画・・・講義内容の性質上、「推奨動画」記載の単元に関連する箇所が含まれます。事前に「推奨動画」を視聴していただくことをお勧めします。